

2022 年度（春学期：9 月授与申請者）
修士学位申請者のスケジュール

【日程】

2022 年	事 項	対 応 等
6 月 1 日（水）	学位申請手続期限	① の書類を提出
7 月 11 日（月） 又は 12 日（火）	口述発表会	口演時間 15 分（発表 10 分、質疑応答 5 分） ※博士課程進学希望者に対しては、博士課程に関する 質疑を+5 分で実施
7 月 13 日（水）	審査委員の選定	
7 月 15 日（金）	学位論文等の提出期限 1	② の書類を提出
8 月 22 日（月）	学位論文等の提出期限 2	③ の書類を提出
8 月 31 日（水）	最終審査会議	結果は、指導教員に確認
9 月中旬～下旬	学位記授与式	案内は、総務部から送付

【書類等】

学位申請にあたり、事前に、所定の論文審査料（5,000 円）の振込をすること。

※大学が交付した振込用紙（必要な方は教務部で交付を受けること）により みずほ銀行の各支店から振込を行った場合、振込手数料はかからない（みずほ銀行以外から振込を行う場合は手数料が必要）。

※ATMやインターネットバンキングにより振込を行う場合は、下記の口座宛に行い、振込金額がわかるものを提出すること。

ガク) ホシヤッカダイガク

★ みずほ銀行 荏原支店 普通 No. 866822 学) 星 薬 科 大 学

※博士課程（博士後期課程）への進学を希望する者は、口述発表会が進学の審査も兼ねるため、事前に指導教員を通じて申し出ること。なお、口述発表会の際、発表後に 5 分程度博士課程に関する質疑を実施する。

① 学位申請時の提出書類（印刷等により提出するものとデジタルデータで提出するものがある）

①-1 印刷等により提出するもの（各1部提出）

- (1) 修士学位論文審査願（所定用紙）
- (2) 学位審査料の振込を行ったことがわかる書類（振込連絡票など）

※教務部窓口へ提出すること。

（事情があり郵送等で提出する場合は、予め教務部に連絡し、許可を得ること。）

①-2 デジタルデータで提出するもの（PDF化したものを1部提出）

- (1) 論文要旨 [初稿]（A4 縦・横書・所定書式4,000 字以内）
 - ◎ 論文要旨に記載した論文題目が、正式な論文のタイトルとなる。発表会や後日提出する修士論文において、勝手にタイトルを変更しないこと。（論文題目の変更方法は後述）
 - ※デジタルデータの提出については、教務部からの指示に従うこと。

なお、提出された論文要旨は、審査（口述発表会）の際に審査委員または研究科委員にデジタルデータとして配付する。

② 学位論文の提出期限 1 の提出書類

②-1 印刷等により提出するもの（1部提出）

- (1) 論文目録（所定用紙）
 - ※修士課程では、学術雑誌等への論文の投稿や学会発表等を要件としていないので、記載するものがない場合は、内容の記載のない状態で提出しても可。（提出は必ずすること。）

なお、論文目録は確認後に教務部で PDF 化する。

②-2 デジタルデータで提出するもの

- (1) 学位論文 [初稿] (書式等は別途指示。PDF 化して提出すること。)
※本文のみではなく、表紙も作成すること。
※PDF のファイル名は『学籍番号_氏名_修士学位論文』とすること。
- (2) 紀要掲載要旨 (冊子用に編集するため Word 形式で提出すること。PDF 化しないこと。)
[定められたフォームに従い作成 (論文題目、著者名は日本語と英語を併記) すること]
※デジタルデータの提出については、教務部からの指示に従うこと。

論文題目の変更は「論文題目変更届」(所定用紙)の提出により1度のみ認める。

変更がある場合は、主査(指導教員)と相談の上、提出すること。(印刷等による提出)

なお、論文要旨のデータ及び紀要掲載要旨のデータも変更する必要があるので、気をつけること。

③ 学位論文の提出期限2の提出書類

- (1) 学位論文 [完成版] (PDF 化したものを1部提出)
※提出方法については、教務部の指示に従うこと。
※既に提出済みの [初稿] から修正がない場合は、その旨を教務部に連絡すること。([完成版] の提出は不要。)

2022 年度（春学期：3 月授与申請者）
修士学位申請者のスケジュール

【日程】

2023 年	事 項	対 応 等
1 月 11 日（水） 12 日（木）	学位申請手続期限	① の書類を提出
1 月 30 日（月）	口述発表会	口演時間 15 分（発表 10 分、質疑応答 5 分） ※博士課程進学希望者に対しては、博士課程に関する 質疑を+5 分で実施
	審査委員の選定	
2 月 6 日（月） 7 日（火）	学位論文等の提出期限 1	② の書類を提出
2 月 16 日（木）	学位論文等の提出期限 2	③ の書類を提出
2 月 22 日（水）	最終審査会議	結果は、指導教員に確認
3 月 15 日（水）	学位記授与式	案内は、総務部から送付

【書類等】

学位申請にあたり、事前に、所定の論文審査料（5,000 円）の振込をすること。

※大学が交付した振込用紙（必要な方は教務部で交付を受けること）により みずほ銀行の各支店から振込を行った場合、振込手数料はかからない（みずほ銀行以外から振込を行う場合は手数料が必要）。

※ATMやインターネットバンキングにより振込を行う場合は、下記の口座宛に行い、振込金額がわかるものを提出すること。

ガク) ホシヤッカダイガク

★ みずほ銀行 荏原支店 普通 No. 866822 学) 星 薬 科 大 学

※博士課程（博士後期課程）への進学を希望する者は、口述発表会が進学の審査も兼ねるため、事前に指導教員を通じて申し出ること。なお、口述発表会の際、発表後に 5 分程度博士課程に関する質疑を実施する。

① 学位申請時の提出書類（印刷等により提出するものとデジタルデータで提出するものがある）

①-1 印刷等により提出するもの（各 1 部提出）

- (1) 修士学位論文審査願（所定用紙）
- (2) 学位審査料の振込を行ったことがわかる書類（振込連絡票など）

※教務部窓口へ提出すること。

（事情があり郵送等で提出する場合は、予め教務部に連絡し、許可を得ること。）

① -2 デジタルデータで提出するもの（PDF 化したものを 1 部提出）

- (1) 論文要旨 [初稿]（A4 縦・横書・所定書式 4,000 字以内）
 - ◎ 論文要旨に記載した論文題目が、正式な論文のタイトルとなる。発表会や後日提出する修士論文において、勝手にタイトルを変更しないこと。（論文題目の変更方法は後述）

※デジタルデータの提出については、教務部からの指示に従うこと。

なお、提出された論文要旨は、審査（口述発表会）の際に審査委員または研究科委員にデジタルデータとして配付する。

② 学位論文の提出期限 1 の提出書類

②-1 印刷等により提出するもの（1 部提出）

- (1) 論文目録（所定用紙）
 - ※修士課程では、学術雑誌等への論文の投稿や学会発表等を要件としていないので、記載するものがない場合は、内容の記載のない状態で提出しても可。（提出は必ずすること。）

なお、論文目録は確認後に教務部で PDF 化する。

②-2 デジタルデータで提出するもの

- (1) 学位論文 [初稿] (書式等は別途指示。PDF 化して提出すること。)
※本文のみではなく、表紙も作成すること。
※PDF のファイル名は『学籍番号_氏名_修士学位論文』とすること。
- (2) 紀要掲載要旨 (冊子用に編集するため Word 形式で提出すること。PDF 化しないこと。)
[定められたフォームに従い作成 (論文題目、著者名は日本語と英語を併記) すること]
※デジタルデータの提出については、教務部からの指示に従うこと。

論文題目の変更は「論文題目変更届」(所定用紙)の提出により1度のみ認める。

変更がある場合は、主査(指導教員)と相談の上、提出すること。(印刷等による提出)

なお、論文要旨のデータ及び紀要掲載要旨のデータも変更する必要があるので、気をつけること。

③ 学位論文の提出期限2の提出書類

- (1) 学位論文 [完成版] (PDF 化したものを提出)
※提出方法については、教務部の指示に従うこと。
※既に提出済みの [初稿] から修正がない場合は、その旨を教務部に連絡すること。([完成版] の提出は不要。)